

1. 科目名 (単位数)	日本史 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1327
2. 授業担当教員	木村 光豪		
4. 授業形態	講義 ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	グローバルな時代と呼ばれている現代、国と国、国民と国民とのあいだの交流がさまざまな面で深く、密接になっており、自他の歴史的な関係を理解することが求められている。わたしたちが生きている現代は、過去のできごとの積み重ねの上に成り立っている。その意味で、歴史は過去と現在との対話である。また、歴史には、未知のことも多くあり、新しい事実関係が発見されたり、時代とともに評価が変わることもある。授業では、日本の歴史のなかで興味深い事件やできごと、歴史上の人物をとりあげて、歴史上のできごとの背景や、激動の時代を生きた人びとの生き方、歴史上に果たした役割を検証していく。		
8. 学習目標	1) 日本史の基本事項 (概念) について理解し、説明できる。 2) 日本史上の出来事や時代背景について歴史学の観点から見たり考えたりすることができる。 3) 日本史上の人物の考え方や生き方を知り、自分の考え方や生き方を省みることができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	2 回のレポートの作成と提出 (課題内容は授業中に指示する)。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】木村茂光、小山俊樹、戸部良一、深谷幸治編『大学で学ぶ日本の歴史』吉川弘文館、2016 年。 【参考書】五味文彦、鳥海靖編『新 もういちど読む山川日本史』山川出版社、2016 年。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 ・日本史の基本事項 (概念) について理解することができたか。 ・日本史上の出来事や時代背景について歴史学の観点から見たり考えたりすることができたか。 ・日本史上の人物の考え方や生き方を知り、自分の考え方や生き方を省みることができたか。 ○評定の方法 ・平常点 (積極的参加度・授業態度・発表・発言等) 30% ・課題 (中間レポート・ワークシート等) 30% ・期末評価 (レポート・試験等) 40%		
12. 受講生への メッセージ	歴史は未来を映し出す鏡であり、過去を見つめることによって、自分の生き方や社会のあり方について先人の知恵を学ぶことができます。日本の歴史の概要を理解することで、自己の将来や社会について新たな見方を身につけるきっかけになることを期待しています。また、歴史的出来事は、国が違えば見方が異なる場合があります。こうした多様な歴史の見方を共有する機会にしていければと思います。受講生の積極的な発言を望みます。 なお、講義中は学習マナーを守って下さい (私語、携帯電話の使用、居眠りは厳禁です)。		
13. オフィスアワー	講義の中で周知するが、研究室在席中はいつでも受け付けます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション	事前学習	教科書の第 1 章と第 2 章を読み、分からない点を列挙すること。
	第 1 章 日本列島への人類の渡来と定住 第 2 章 弥生時代から古墳時代へ	事後学習	教科書の第 1 章と第 2 章の要点を、ノートにまとめること。
第 2 回	第 3 章 ヤマト王権の政治と外交	事前学習	教科書の第 3 章～第 5 章を読み、分からない点を列挙すること。
	第 4 章 飛鳥時代の政治と文化 第 5 章 律令制導入への道	事後学習	教科書の第 3 章～第 5 章の要点を、ノートにまとめること。
第 3 回	第 6 章 平城京と地方社会	事前学習	教科書の第 6 章～第 8 章を読み、分からない点を列挙すること。
	第 7 章 平安遷都 第 8 章 摂関政治と地方の争乱	事後学習	教科書の第 6 章～第 8 章の要点を、ノートにまとめること。
第 4 回	第 9 章 院政	事前学習	教科書の第 9 章～第 11 章を読み、分からない点を列挙すること。
	第 10 章 鎌倉開幕 第 11 章 執権政治の展開	事後学習	教科書の第 9 章～第 11 章の要点を、ノートにまとめること。
第 5 回	第 12 章 モンゴル戦争	事前学習	教科書の第 12 章～第 14 章を読み、分からない点を列挙すること。
	第 13 章 南北朝内乱 第 14 章 京都・室町幕府の推移	事後学習	教科書の第 12 章～第 14 章の要点を、ノートにまとめること。
第 6 回	第 15 章 一味から一揆へ	事前学習	教科書の第 15 章～第 17 章を読み、分からない点を列挙すること。
	第 16 章 戦国の争乱 第 17 章 天下一統	事後学習	教科書の第 15 章～第 17 章の要点を、ノートにまとめること。

第7回	第18章 江戸幕府の開創 第19章 幕藩体制の安定 第20章 享保の改革	事前学習	教科書の第18章～第20章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第18章～第20章の要点を、ノートにまとめること。
第8回	第21章 田沼時代 第22章 寛政の改革 第23章 徳川家斉の政治	事前学習	教科書の第21章～第23章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第21章～第23章の要点を、ノートにまとめること。
第9回	第24章 天保の改革 第25章 開国と開港 第26章 幕府の終焉	事前学習	教科書の第24章～第26章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第24章～第26章の要点を、ノートにまとめること。
第10回	第27章 明治政府の成立 第28章 民権と国権 第29章 憲法と議会	事前学習	教科書の第27章～第29章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第27章～第29章の要点を、ノートにまとめること。
第11回	第30章 日露戦争 第31章 世界大戦 第32章 関東大震災	事前学習	教科書の第30章～第32章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第30章と第32章の要点を、ノートにまとめること。
第12回	第33章 政党の政治 第34章 満洲事変 第35章 内政・外交の変質	事前学習	教科書の第33章と第35章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第33章と第35章の要点を、ノートにまとめること。
第13回	第36章 日中戦争 第37章 太平洋戦争	事前学習	教科書の第36章と第37章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第36章と第37章の要点を、ノートにまとめること。
第14回	第38章 占領と講和 第39章 国際社会への復帰と戦後処理	事前学習	教科書の第38章と第39章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第38章と第39章の要点を、ノートにまとめること。
第15回	第40章 「経済大国」日本の模索 第41章 冷戦後の日本	事前学習	教科書の第40章と第41章を読み、分からない点を挙すること。
		事後学習	教科書の第40章と第41章の要点を、ノートにまとめること。
期末試験			